

平成25年度第2回平塚市美術館協議会会議録

開催日時	平成26年3月14日(金) 14時00分～15時35分
開催場所	平塚市美術館 研修室
出席者	委員 水沢委員、河野委員、平野委員、栗木委員、 後藤委員、加藤委員、田平委員 事務局 後藤社会教育部長、草薙館長、小澤副館長、近藤担当長、 土方館長代理、勝山学芸員、江口学芸員、安部学芸員
傍聴者	0名

会議（小澤副館長進行）

1 開会

2 後藤社会教育部長あいさつ

3 委員紹介

4 職員紹介

5 議題

（1）平成25年度の事業報告について

これまでの事業報告（事務局から説明）

作品・資料

展覧会

教育普及

その他の事業

施設について

（質疑応答）

・施設利用（市民アートギャラリー）について

（質疑）- 8月と11月の入場者数が多いのは何故か。

（応答）- 学校関係の作品展で関係者が多数来館されたため。

・アートカードについて

（質疑）- アートカードとはどんなものか。

（応答）- アートカードとは所蔵作品をカード化したもので、まずは遊びを通じて美術に親しんでもらい、次に実際に美術館に来て鑑賞して、より美術に関心をもってもらうねらいがある。

（2）第1回協議会時の意見について（報告）（事務局から対応を説明）

（3）平成25年度奏プラン事業の点検評価について（事務局から説明）

（質疑応答）

・アートフェスタについて

（質疑）- アートフェスタとは何か。

（応答）- 平成20年度から平成23年度、ワークショップの成果発表として陶芸や泥だんご作

品などをテーマホールに展示した。

また、講師の先生にも協力していただき、講師自身の作品を出品してもらった。

・展覧会について

(質疑) - 企画展と特集展の開催期間がずれているのは何故か。

(応答) - 期間が重なっていると展示作業と撤収作業が出来ない。また展示室の閉室期間を減らすため。

(4) 平成26年度の事業予定 (事務局から説明)

展覧会

教育普及

(5) その他

(質疑応答)

・美術館へのアクセスについて

(質疑) - 平塚駅バスターミナルに案内看板を設置出来ないか。

(応答) - 設置について関係部署と協議したが、季節的な看板なら設置可能だが、恒久的な看板は設置出来ないとの回答であった。現在は平塚駅改札上部に案内を表示している。

・開館延長について

(質疑) - 木曜日や金曜日に固定した開館延長が出来ないか。

(応答) - 以前金曜日や夏季と秋季に開館延長を試行してみた。

夏季は来館者が多かったが、金曜日や秋季に開館延長しても来館者が伸びなかった。

そこで、現在は夏の企画展開催期間に開館延長を実施している。

・指定管理者制度について

(質疑) - 指定管理者制度をどう思うか。

(応答) - 制度の導入は、業務管理の年数や事業の継続性に問題があり、展覧会開催にあたって作品を所蔵する他館や個人所蔵家との交渉などが難しくなる。今後も直営を維持するよう事業をすすめます。

(意見) - 平塚市美術館の名前も知られ評判も良いことから指定管理にしなくても良いと思う。

・作品の貸し出しについて

(質疑) - 商店街の活性化のために美術館の作品を貸し出し出来ないか。

(応答) - 作品の管理や温度湿度管理面からみて出来ない。

6 閉会 草薙館長

次回の協議会は平成26年10月開催予定。

以 上